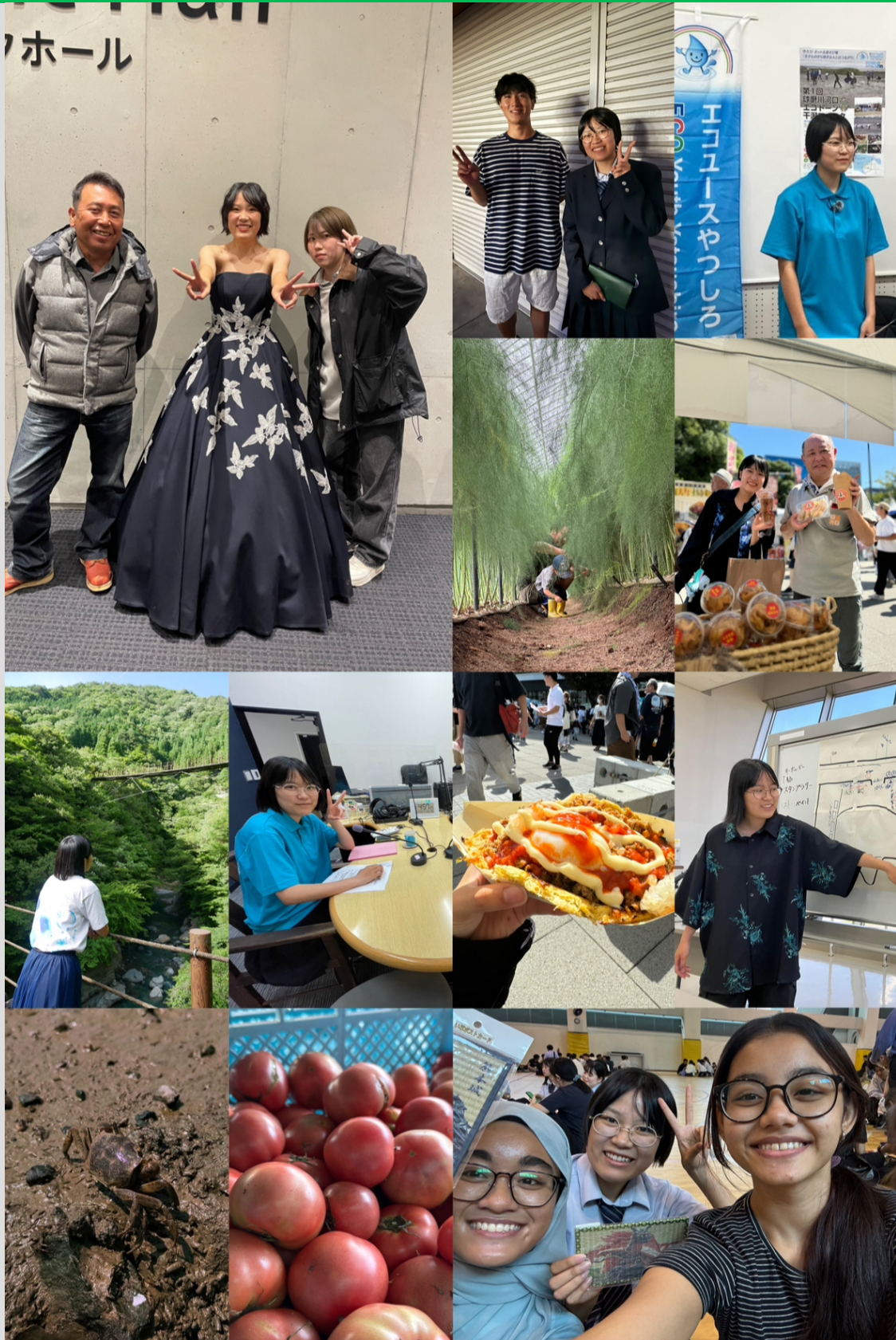


八代をもっともっと発信するために

八代の農業や自然の魅力を私にしかできない方法で発信する



八代をもっと発信するために

八代の農業や自然の魅力を私にしかできない方法で発信する

瀧本 沙羅



活動概要

活動の内容

八代には他の地域に負けない魅力が多くある。しかし、八代に住んでいると「八代には何も無い」という声をよく耳にする。そのため、まだまだ知られていない八代の魅力をより多くの人知ってもらうためのイベントの開催や様々な媒体を利用した八代の魅力発信を行った。さらに、ミスクマモトファイナリストとして八代の広報活動を行い八代市内外の多くの方に八代の魅力を伝えることができた。発信活動をする中で効果的に発信していく方法を模索し実践していった。

活動の特徴(新規性・発展性)

活動の長所はこれまで私が経験してきたボランティアやアルバイト、講演会、国内外での研修などの内容を生かした活動を行った点である。これまでの経験から五感を使ったり感動したりするイベントが良いイベントであると思い実践した。また、八代の広報活動を自分で取材した内容をもとにして試行錯誤しながらテレビやラジオ、SNSなど様々な媒体を利用し行った。さらに、今まで自分が関わったことのない人へのアプローチも試みた。

活動の成果

エコトーン干潟フェスタでは約100人が参加した。参加者は干潟の存在を知り干潟の魅力を学んだ。ミスクマモトファイナルのイベントでは約300人に八代の魅力をスピーチし八代の魅力を多くの熊本県民に伝えることができました。また、高専agricultureでは参加者の全ての方から八代の農業について分かったと言っていただき地域農業への関心を高めることができたと思う。活動を通じて、八代の価値を広める成果を実感した。

課題の設定と意図

八代市は、自然が豊かで農業が盛んな地域です。しかし、その魅力が十分に知られておらず、地元の住民ですら「八代には何も無い」と感じることがある現状があります。私自身、アルバイト先で観光客に八代のおすすめを尋ねられた際にうまく答えられず、八代の良さを伝える機会を逃してしまった経験があります。このような課題意識から、八代の魅力を発信し、地域の価値を再認識してもらうことが必要だと考えました。そのため、私の活動の目的は、八代市の豊かな自然や農業の魅力を地元住民はもちろん県外や全国の人々に知ってもらうことです。私はエコユース八代の活動や、高専での農業体験イベント、ミスクマモトファイナリストとしての活動を通じて、これらの課題解決に取り組みました。「エコトーン干潟フェスタ」では高校生が主体的に環境保全に関わり、農業体験イベント「高専agriculture」では参加者から「楽しかった」という声をいただき、地域資源の魅力を伝える場を作ることができました。これらの活動をさらに発展させ、多くの人に八代を知ってもらい、地域活性化につなげたいと考え活動を行いました。

課題解決のための仮説と計画

私が解決しようとした課題は、八代市の魅力が地元住民や県外の人々に十分伝わっていないという現状です。この課題に対し、地元住民には体験型イベントを通じて八代の良さを直接感じてもらうことが効果的であると仮説を立てました。一方、県外の人々にはSNSを活用した広範な情報発信が適していると考え、二つのアプローチを軸に活動計画を立てました。

まず、地元向けには地域密着型のイベントを計画しました。エコユース八代のエコトーン干潟フェスタでは、干潟の清掃活動や生物調査、ワークショップを通じて八代の自然の価値を参加者に伝えることを目指しました。また、高専の農業体験イベントでは、地域の農業や生産者の思いを共有することで、参加者が地元の農業を身近に感じられるよう工夫しました。これらのイベントは、地元の施設や店舗にポスターを掲示してもらい、地域内での認知度を高める取り組みを行いました。

次に、県外向けにはSNSを活用し発信しました。しかし、活動を進める中で課題が生じました。地元向けイベントでは当初参加者があまり集まらず、告知方法を見直す必要がありました。そのため、SNSの発信だけでなく、自ら地元を回ってポスター掲示を依頼したり、地域の人々に直接イベントを案内したりすることで認知度向上を図りました。SNSでの発信では閲覧数が思うように伸びず、効果的な方法が分からず悩む場面もありました。そこで、地元でSNSを活用して農業を発信している方を訪問したりSNSで農業発信する方法を学ぶ講演会に参加しました。アドバイスをすることで「自分が積極的に人とつながりを持つ」ことの重要性を学びました。

さらに、多くの人に八代の魅力を伝えるには、自分自身が地域の「顔」となり、広報活動を行うことが効果的だと考え、ミスクマモトに応募。ファイナリストとしての活動を通じ、SNSの発信力をさらに高める機会を得ることができました。



活動で工夫できたこと

私が実践活動で工夫したことは、参加者が八代の魅力を五感で直接感じられるような体験型イベントを企画・実行したことです。特に、地元の農業や自然を具体的に体験してもらうことを意識しました。

例えば、農業体験イベントでは、参加者に実際に土や種に触れてもらい、野菜を育てるプロセスを体験してもらいました。また、自分で育てた野菜を収穫し食べる楽しさを提供しました。さらに、イベント終了時には八代で育てられた野菜をお土産としてプレゼントし、八代の農作物への関心を持ち帰ってもらうよう工夫しました。これらのプログラムは、地元の農家さんから直接育て方を指導していただくことで実現し、地域の農業に対する理解や愛着を深めるきっかけとなりました。



また、エコトーン干潟フェスタでは、干潟の清掃活動や生き物に触れる体験を通じて、参加者が干潟の価値を実感できるようにしました。同時に、地元の干潟に生息する生き物について学べる場も設け、複数のアプローチで干潟の魅力を伝えることを意識しました。干潟の生態系を守る重要性を体験と学びの両面から提供したことで、参加者の意識変化を促すことができたと感じています。

さらに、ミス・クマモトの活動では、自分自身の経験や取材をもとに、他の人には書けないオリジナルなブログを作成しました。これまで取材した農家さんや八代の農作物を活用した商品を作っている方々を取り上げることで、地域の魅力を深く掘り下げた情報を発信しました。また、SNSを活用して地域の団体や活動家と積極的に交流し、八代についての投稿にはいいねやコメントを積極的に行いました。このような双方向のコミュニケーションによりSNSの総フォロワー数は900人を超えて多くの人に発信できました。これらの取り組みは、これまで私が学んだ経験を活かし自分ならではの強みを十分に発揮することができたと感じています。

活動で得た学び・気づき

地域探求プログラムを通じて、私は「地域の魅力を知り伝えることの重要性」と「多くの人に手伝ってもらうことの大切さ」を深く学びました。そして、このプログラムに参加する中で、地元八代の魅力を発信したいという思いがより育まれ、支えてくださる方々への感謝の気持ちも一層強くなりました。

OR合宿では、地元の魅力を積極的に発信している鹿屋本町商店街ややねだんの方々、他の参加者の熱意を目の当たりにしました。それが私にとっての大きな刺激となり、自らも地元の魅力を発信したいと思うようになりました。

魅力を発信するにあたり八代についての知識が不足していると感じた私は、地域探求プログラムの期間中に八代の農家への取材や八代農業塾への参加、ProjectWET Educatorの資格取得、さらには八代市役所への訪問など多様な活動を通じて地元の自然、農業、文化について学びました。これにより、私の地元に対する理解が深まり、発信するための材料を増やすことができました。また、地域の人々との関わりを通じて、その思いや努力を知ることができ、地元の魅力を伝えることが自分の使命であると思いました。特に印象的だったのは、SNSを活用した地域の魅力発信です。OR合宿中に「SNSを使って発信するのが良い」との意見を受け、私はこれを実践することを決意しました。しかし、最初はSNSのフォロワー数や閲覧数が伸びず発信することの難しさを実感しました。ところが、活動を進めると地元八代の魅力を発信したいという思いを抱いている方々に出会い自分の思いを伝えるとアドバイスや協力をしてくださいました。アドバイスを参考に試行錯誤していく中でXやInstagramで総フォロワー数900人を超えより効果的な発信ができるようになりました。一番伸びた発信は1700再生を超えています。

さらに、私は「エコトーン干潟フェスタ」と「高専agriculture」という2つのイベントを実施しました。総参加数は100人を超え、イベントに多くの方が協力してくださいました。これらの活動を通じて、「一人では成し得ないことも、多くの人の支えによって実現できる」という重要な教訓を得ました。仲間と共にイベントを盛り上げ、支え合うことで、私はより大きな目標を楽しみながら達成できることを実感しました。

また、ミス・クマモトのファイナリストに選ばれたことで、私自身の知名度が向上し、地元を発信する機会が広がりました。ブログの総閲覧数が9900を超え、LINE投票で400人以上の方に応援をいただいたことは、私が伝えたいことを多くの人に届けるための大きな自信となりました。この経験から、影響力のある存在になることの意義を学びました。地域の魅力を伝えるためには自分自身がその発信者として力強く立ち上がる必要があることを強く感じています。

今後の展望・新たな取り組み

これまでの経験を通じて、私が社会と関わる上で大切にしたいのは、地元である八代や熊本の魅力発信し、多くの人と共有することです。

ミス・クマモトとしての活動では、スピーチやブログを活用した情報発信の力を学びました。この経験を活かして、今後は地元のPR活動に積極的に取り組みたいと思います。特に、八代の農産物や文化を広めることで、地域の活性化に寄与することを目指しています。例えば、八代市は晩白柚をはじめとする農産物が有名ですが、その魅力を十分に知っている方は限られています。私は、これを広めることで地域の知名度向上に貢献したいと考えています。

具体的な取り組み

1. 農業体験イベントの開催

私の実家は農家であり、小さい頃から農業に親しんできました。この経験を活かし、実家の農園を利用した農業体験イベントを企画したいです。さらに地元の農家さんと協力して、収穫体験や料理教室を通じて、八代の農業や食文化をより多くの人に知ってもらいたいと考えています。特に、子ども向けの自然と触れ合える場を提供することで、八代の魅力を伝えたいです。

2. 無人販売所マップの作成

八代には多くの無人販売所がありますが、私自身、この活動を始めるまで存在を知りませんでした。地元で取れた新鮮な野菜や果物が手軽に購入できる無人販売所は、八代の魅力の一つです。このマップを作成し、市民や観光客に活用してもらうことで、八代の農業の良さに触れてもらえる機会を増やしたいです。さらに、販売所で購入した野菜を使ったレシピや調理例をSNSで発信し、家庭での楽しみ方を提案していきます。

3. SNSを活用した情報発信

ミス・クマモトの活動を通じて増えたSNSのフォロワー数を活かし、地域の魅力を発信していきます。たとえば、八代の絶景スポットや伝統行事、八代で活躍している人を発信することで、外部の人にも八代の良さを感じてもらえるよう努めます。また、定期的に動画を投稿し、双方向のコミュニケーションを通じて八代のファンを増やしていきたいです。

4. 地域イベントへの参加と新たな挑戦

これからも新しいイベントや活動に積極的に参加し、挑戦を続けていきます。たとえば、八代市での地域清掃活動や環境保全のボランティア活動を通じて、人と人のつながり

を深めたいです。また、イベントを通じて、地域の問題や課題を共有し、その解決策を考える場を提供していきたいと思います。

よりよい人生を目指して

社会との関わりを通じて、私は自分自身も成長し、地域に貢献できる人間でありたいと考えています。八代の農業や自然、文化を守りながら、それを次世代に伝えていくことが私の使命です。そして、これまでの経験や学びを活かして、より多くの人々が地域の魅力に気づき、笑顔になれるような活動を続けていきたいと思います。

実践活動時の動画や成果物等

動画URL	二次元コード	添付PDF あり

1. 地域探究アワードエントリー情報

エントリー希望	有	エントリー単位	個人	ブロック	九州・沖縄
---------	---	---------	----	------	-------

2. オリエンテーション合宿及び実践活動の基本情報

合宿実施先	国立大隅青少年自然の家		修了日	2024/7/16	カリキュラムのタイプ	A
フィールドワークの内容	鹿屋本町商店街振興組合の方や柳谷町内会「やねだん」の話を通じて地域再生・創生を行うために隠れた地域の魅力や可能性がまだまだあることに気づき地元でも試せることがあるのではないかと興味があった。					
実践活動期間	2024/7/17 ~ 2024/11/30					
活動のタイプ	新たな活動					
共同実施者	有	所属団体エココース八代メンバー20名、地域の農家、所属学校6名などと活動を行った				
協力者	主な協力者			協力内容		
	所属	熊本高等専門学校八代キャンパス		イベントをともに企画し運営した		
	氏名	熊本高等専門学校八代キャンパス3年生6名				
	所属	エココース八代		イベントの企画、運営の協力		
	氏名	エココース八代のみなさん				
	所属	as-is farm		イベントへの協力と活動へのアドバイス		
氏名	片山孝充					
協力者総数	40名		協力団体数	10団体		

3. 実践活動の記録

(1)総活動日数 全 54 日

事前:準備・打合せ	17日	本番:メインの活動	27日	事後:ふりかえり・報告	10日
-----------	-----	-----------	-----	-------------	-----

(2)活動成果の発信等

媒体	方法	回数	概要・備考
その他	自ら発信	3回以上	ミスクマモトファイナリストとしての影響力を生かしイベントやブログで発信を行った。
その他	取材された	2回	地元ラジオ局で自身のイベント告知と活動内容の紹介を行った。
その他	自ら発信	3回以上	総フォロワー数900人以上の自分のSNSを利用し八代の魅力PRを行った。

(3)主な活動記録

活動日時	区分	活動場所	活動内容
7/16 ~ 8/6	①事前学習・打合せ等	熊本高等専門学校	「高専agriculture」の企画と準備、協力してくださる農家さんとの打ち合わせ等。
8/7 ~ 8/7	②実践活動本番	熊本高等専門学校八代キャンパス	小学生とその保護者を対象に八代の農業の魅力を学んでもらうイベントの開催。
10/27 ~ 10/27	②実践活動本番	八代市中北町南川及び前川河口部	八代海河川浜辺の大ぞうじと生き物調査を目的にした高校生向けのイベント開催。
9/27 ~ 11/27	②実践活動本番	ミスクマモトのビューティーキャンプ	ミスクマモトファイナル時に八代PRのプレゼンとブログで八代の農業の魅力を発信した。
9/27 ~ 11/27	②実践活動本番	自宅・熊本高等専門学校	SNSのフォロワー数を伸ばし八代の農業をはじめとする魅力を発信した。

高専 agriculture のアンケート結果と振り返り

・ イベントを知ったきっかけ

知人からの紹介が 58%、SNS が 33%、学校ホームページが 8%となった。

・ イベントの満足感について

全ての参加者が良いと回答した

・ イベントの際の学生の対応について

全ての方が大変良かったまたは良かったと回答した。

・ 八代の農業について分かったか

全ての参加者が良く分かったまたは分かったと回答した。

・ イベント全体を通して何が楽しかったか

クイズと種まきと 90%以上が回答した。

・ 同イベントが開催されたら

全ての参加者がまた来たいと回答した。

・ 意見や感想

→おみやげをたくさんいただいてありがとうございました。開始時間を室内であれば少し遅めてもよいかと感じました。

→最初は具合が悪くてやる気がなかったけどやってみたら頭が痛いのが取れてよかった

→本日は子供たちのために農業ワークショップを企画してくださりありがとうございました。直接生産者さんのお話を聞くことができ良かったです。これからの時代、直接生産者と消費者がコミュニケーションを取ることが未来の農業に繋がると思います。

→ベビーリーフを知らなかったけどお話を聞いて何かわかった。

→開始時間を遅くしてほしい

→最初に説明してから種まきを行ったほうが良かった。全体的にはとても有意義な会だったと思います。

→子どもたち、楽しめたようです。ありがとうございました。

→楽しかった

・振り返り

時間設定などまだまだ改善点が見受けられた。しかし、参加者の満足度の非常に高いイベントになった。一方で準備を行う際に農家さんとの打ち合わせが十分に行えていなかったりメンバー間でのコミュニケーションがうまく取れなかったりする場面があった。さらに、イベント企画してから周知活動の期間が短くイベントの周知が十分に行うことができなかった。今後、イベントを行う際にはしっかり時間をかけて広報活動を行う必要があると感じた。また、イベントのタイムスケジュールなどもう少し慎重に考える必要があると感じた。

利用した SNS やブログのアカウント

- ・ アベマブログ

<https://ameblo.jp/2025takimoto/>

- ・ Instagram

https://www.instagram.com/takimoto_sara/profilecard/?igsh=MWJ4NXhzeWoxYWVp

YQ==

<https://www.instagram.com/reel/DCxfDC7TqVV/?igsh=MWFheDdoeDZzcnpnZA==>

- ・ X

https://x.com/takimoto_sara/status/1860993177685315596?s=46&t=CfmSfl2MzVGU

[B0CnSSZj0Q](https://x.com/takimoto_sara/status/1860993177685315596?s=46&t=CfmSfl2MzVGU)

農業の大切さを学ぼう！

8/7
[水]

高専

限定
20家族

agriculture

協賛して下さるasis farmさん



新鮮なお野菜は
おいしいよ！



詳細・お申し込みはWEBサイトから



当日のプログラム

8:15～受付
8:30～オープニングイベント
9:00～農業体験(ヘビーリーフ)
10:30～ワークショップ
11:15～クイズ大会
12:00～解散

お持ち帰りできるよ！

概要

開催日時：2024年8月7日(水) 8:30～12:00
定員：20家族
開催地：熊本高等専門学校八代キャンパス
事前申し込み制 (WEBサイトからお申し込みください)
お申し込み多数の場合は先着順となります。あらかじめご了承ください。

学内発表の資料のため、撮影を行う場合があります。あらかじめご了承ください。

主催：熊本高等専門学校八代キャンパス リベラルアーツ 八代の農業を盛り上げ隊

守ろう! ホットなあそび場
「生きものから始まる人とのつながり」



ECO Youth
Yatsushiro
エコユースやつしろ



第1回 球磨川河口 エコトーン 干潟フェスタ



【第20回 八代海河川・浜辺の大そうじ大会&生きもの調査】

球磨川・八代海の沿岸で、漂着物ごみ拾いと分別、生きもの調査を行い、ごみ問題や河川・海洋環境保全の啓発と将来の球磨川・八代海を守り、次の世代に引き継ぐ人材の育成を目的とします。
青少年と会・学・民・産が、球磨川保全や、海産物産・海の遊みへの理解のための交流会も実施します。

日時: **10月27日** 日 9:30~12:00

会場: 八代市中北町 南川及び前川河口部 (地図参照)

- ▶受付開始 / 9:00~9:30 ▶ごみ拾い・ごみの分別作業 / 9:30~10:00 (プログラム)
- ▶浜辺の交流会(生きもの調査・塩生植物観察など) / 10:00~11:00
- ▶学校・様々な団体・企業の紹介ブースなど / 10:00~11:00

参加無料 (小雨決行・大雨延期の場合はHPでお知らせします)

持ち物
※河川そうじ、いきもの調査は、ケガ防止のため長袖・長ズボン着用をお願いします。
※高くついたりまたは泥に汚れてもよいスニーカー、革手の準備をお願いします。
●汚れてもいい服類、タオル、トンガなど、ビニールサンダル、クロックスは危険ですので不可。
※中食対策(飲料/水筒、帽子など) ●ゴミ回収は準備しています。

保険について
参加者全員に活動保険をかけますので、高校生は各自の先生に申し込んでください。団体や企業参加は事務局へ相談(※E-mail:kankyo@eco-yukarin.info TEL080-5253-5081)までお申し込みください。

展示
展示ブースでエコな活動紹介パネル、パンフレット、物品などの展示をいたします。
出展希望の学校、団体、企業を募集中です。11月5日締め切り 事務局へ相談までお申し込みください。

主催/次世代のためにがんばろう会 <https://www.ganbarokai.net/>
後援/国土交通省八代河川国道事務所、八代市、八代市教育委員会
申込み・問合せ/次世代のためにがんばろう会事務局(担当:松浦)
E-mail:kankyo@eco-yukarin.info TEL080-5253-5081



協賛/球磨川国産木材株式会社、球磨川国産木材株式会社、球磨川国産木材株式会社、球磨川国産木材株式会社、球磨川国産木材株式会社

2025MISS KUMAMOTO Finalist

熊本から未来を育む高専生

ミスクマモトへ挑戦します!

No.3

瀧本 沙羅

瀧本沙羅の詳しい情報

- ・熊本県グローバルジュニアドリーム(台湾との交流と青少年育成を目的とした事業)への参加
- ・法人ボランティア(子どもの体験学習支援活動)
- ・阿蘇ジュニアガイド講座のボランティア参加
- ・八代商展館への参加
- ・TIAS塾ジュニアセミナーへの(独立自尊の志育成プログラム)への参加

これらの活動を経て、地域社会の素晴らしさと可能性、及び課題点を感じ、現在地域探求プログラムとエコユース八代の活動へ参加し、地域の問題解決と素晴らしいところの情報発信活動を行っています。

- ・八代市花火大会のボランティア
- ・熊本大学主催のグローバルリーダー育成プログラムへの参加
- ・いっしょDEフェスタへの参加
- ・そのほか多数講演会への参加
- ・地域産業イベントの手伝い

投票お願いします!



瀧本沙羅への投票はこちら

LINEで投票! 投票期限 11/25(金) まで

1. 右記のQRコードをLINEで開くと友達追加されます。
2. 追加後に続くメッセージ「ファイナリスト総選挙」をタップします。
3. あなたがミス・クマモトにふさわしいと思うファイナリストを選び投票ボタン(次へ)をタップすると完了です!

LINE
公式アカウント

登録はこちら

LINE ID
@umh1116n

QR

